

新しい年が訪れる。然し、初日の輝きを手放して喜べないように思うのは、私ばかりではあるまい。地球も、日本も、そして幼児教育の先行きも、すべて手づまりに見える昨今、新しい年の訪れは、それだけ新しい難題を上積みすることにもなるだろう。

かつて、新しい年は、古い時間を葬ることで生まれ出るものであった。暦の更新は、時間の「死と再生」に機能し、世界をいま生まれ出たもののみずみずしさに、よみがえらせたのである。然し、現代において、新年とは、単なる慣習としての時の区切りに過ぎず、直進する時間の上の一点に過ぎない。従って、清算される機会を持たない古い課題は、山積みされたまま時の経過と共にその量を増して、私どもを脅かし続ける。時間が流れれば流れるほど、負の活力は増大し、世界中が抗しようもない重力にあえぎ続けている。

にもかかわらず、私ども幼児と関係を持つ者たちは、やはり、新しい年に希望を見る。今年こそよい年にしようと、健気な誓いをたてたりする。幼児教育の楽天性は、一体、どこからやってくるのであるうか。核の恐怖も、エントロピーの増大も、資源の枯渇も、無関心というのではないがそれほど気にならない。とにかく、今年一年を、目の前の子どもたちとどのように創り出していこうかと、ちえをしぼり、情熱を傾ける。こうした、無邪気なまでに楽天的・向目的な生き方は、何に支えられているというのか。

言うまでもなく、それは、子どもである。彼らは、とにかく、新しい。言葉の真の意味で、いま、生まれ出た存在であり、負の活力に染められていない。私どもは、今年もまた、子どもの傍にあることを感謝せねばならない。(H)

幼児の教育 第八十二巻 第一号

一月号 ©

定価三〇〇円

昭和五十七年十二月二十五日 印刷
昭和五十八年一月一日 発行

東京都文京区大塚二ノ一ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

編集兼 津 守 真
発行人

東京都文京区大塚二ノ一ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都港区三田五ノ二一ノ一

印刷所 図書印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京九一一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所 フレーベル館にお願いいたします